

案件名	カーボン・オフセット付きメタル LAN ケーブル Cat5e/6
申請者	住友スリーエム株式会社
案件の概要	<p>本商品は、3M が製造・販売するメタル LAN ケーブル（製品名：3M Cat-5e/6 ケーブル）に、カーボン・オフセットを付与した商品である。</p> <p>本商品は、製造工場での省エネ等の CO2 削減活動に可能な限り取り組んだ上で、LAN ケーブル（Cat-5e/6 ケーブル）の製造時、日本国までの船舶輸送時に排出する CO2 を、全量京都クレジットでカーボン・オフセットしている商品である。</p>
認証区分・タイミング	I-1（商品使用・サービス利用オフセット） 事後認証時
カーボン・オフセットの主体（帰属先）	申請者の提供する商品・サービス等の購入者
算定範囲	<p>算定範囲(バウンダリ):</p> <p>①LAN ケーブル（Cat-5e/6 ケーブル）の製造時に排出する CO2</p> <p>②製造国から日本国までの船舶での輸送による CO2</p> <p>バウンダリ内の主要排出源:</p> <p>①LAN ケーブル（Cat-5e/6 ケーブル）の製造時に排出する CO2 工場での電力、ガス、灯油、重油使用</p> <p>②製造国から日本国までの船舶での輸送による CO2 船舶輸送時の輸送燃料由来</p>
オフセット量 / 算定排出量	2.08kg-CO2×一年間の予定販売数/1セットあたり 2.08kg
クレジット種別	京都クレジット（種類：CER）
プロジェクト名	韓国 ガンウォンにおける風力発電プロジェクト（Ref#0222）
無効化日	平成 22 年 4 月 30 日
情報公開	<p>【カーボン・オフセットの仕組みの説明】</p> <p>カーボン・オフセットとは、日常生活や企業活動などでどうしても排出されてしまう CO2 等の温室効果ガスの排出について、まずできるだけ排出量が減るよう削減努力を行い、どうしても排出される温室効果ガスについて、排出量に見合った温室効果ガスの削減活動に投資すること等により、排出される温室効果ガスを埋め合わせるという考え方</p>

【地球温暖化対策の喫緊性の説明】

1990年代に入り、地球温暖化が人類をはじめとする生物界全体に深刻な問題をもたらすことが指摘され始めました。地球温暖化は、すでに異常気象などにより私たちの生活にも影響をもたらしていますが、今後、温暖化による砂漠化の進展や氷原・氷床の減少などの直接的な影響のほか、食糧生産、海岸の浸食、生物種の減少などにも一層深刻な影響がでてくるものと予想されます。さらに、こうした影響の相乗効果により、将来、予想もつかないような異常事態が起こる可能性もあります。地球温暖化の最大の原因とされる、CO₂などの温室効果ガスの排出を少しでも抑制する活動が、現在世界中で求められています。

【カーボン・オフセット商品等提供主体の削減努力】

- ・ 2007年から2008年までの実績（最新公表値）
 - －全体で、約10%のCO₂削減を実現
 - －主要エネルギーである電力使用量を6.8%削減
 - －灯油使用量を4%削減
 - －天然ガス使用量を0.2%削減
- ・ 2000年12月までに、日本国内全ての拠点でISO14001を取得
- ・ 社員の自発的な改善提案によるエネルギー効率改善活動
- ・ エネルギー効率の優れた設備への転換
- ・ エネルギー削減を推進する製品製造プロセスの導入
- ・ テクニカルセンターの空調設定見直し
- ・ 照明器具の更新
- ・ 焼却処理量の削減（外部委託の廃棄物焼却処理分も当社グループ分として含めている）

【消費者（参加者）の削減努力の促進に関する情報】

可能な限り多くの製品について簡易的な製品のCO₂算定を実施することで、限り環境負荷の少ない商品を生産し、消費者に届けるように努力している。

【オフセットの対象とする活動、期間、人数、距離等】

- ・ 「メタルLANケーブル（Cat-5e/6ケーブル）の製造工程」
- ・ 製造国から日本国までの船舶輸送工程

2010年7月から2011年6月までをひとまずの第一期間とし、その後は可能な限り長期で取り組む。

【対象とする活動に伴う排出量とオフセット量】

排出量 : 2.08kg-CO₂/セット

オフセット量 : 2.08kg-CO₂×一年間の予定販売数

【算定の根拠としたガイドライン名または算定式等】

■算定式

①製造工程について

I.本商品製造時の電力使用量×電力の排出原単位

II.本商品の灯油使用量×灯油の排出原単位

III.本商品のC重油使用量×C重油の排出原単位

IV.本商品のLPG使用量×LPGの排出原単位

=1.816kg-CO₂/セット

②輸送工程について

船舶輸送距離×セットあたり重量×排出係数

=0.262kg-CO₂/セット

合計 2.08kg-CO₂/セット (数値は小数点第三位切り上げ)

■主な使用排出原単位の出典

・電力の排出原単位:工場所在地の電力会社の公表値

・灯油・C重油・KPGの排出原単位:2006 IPCC Guidelines for National Greenhouse Gas Inventories

・輸送時トンキロ基準:平成15年度環境省・経産省 従来トンキロ法

【クレジットの種類】

CER

【認証プログラム(制度)名】

国連 クリーン開発メカニズム(CDM)

【クレジットの調達状況】

調達・無効化済み

【クレジットの無効化方法】

取消

(日本国内の排出に算入されていない排出量をオフセットするため)

【クレジット調達期限・通知方法】

2010年4月30日、クレジットを調達、取消済み

不足分が発生した場合には適宜調達を実施の上、ホームページ上にてそ

の旨を掲示する。

【プロジェクト名】

韓国 ガンウォンにおける風力発電プロジェクト (Ref#0222)

【プロジェクト実施国・実施地域】

韓国 ガンウォン

【プロジェクトタイプ】

風力発電

【プロジェクト概要】

本プロジェクトは韓国のガンウォンにおいて風力発電事業を行うものであり、原道平昌郡道安面東部に発電量 98MW の風力発電所を建設するものです。第1段階として05年に14基 28MW の発電タービン、第2段階、第3段階としては06年に35基 70MW 分が建設されています。本プロジェクトは、京都議定書に定められた CDM 案件として2006年3月に国連に承認されており、年間約14万トンの二酸化炭素を削減することで地球温暖化防止へ貢献しています。

【プロジェクト期間】

2006年～2016年

【プロジェクトの排出削減・吸収量】

総削減量 1,495,363 トン

【商品・サービス（チケット等）当たりの販売価格】

BtoB 製品のため、企業に応じて変更

【消費者のオフセットに関する価格負担の有無】

BtoB 製品のため、消費者の価格負担は無い

【オフセットの主体】

オフセットの主体は、当該商品をご購入されたお客様となる。費用は全額申請者が負担するが、商品購入者の削減分としてアピールを行って頂く。もちろんダブルカウントを防止するため、申請者の削減分としては一切アピールしない。

	<p>【その他支払に関する事項（申込有効期限、不良品のキャンセル対応、販売数量、引き渡し時期、総量、支払方法、返品期限、返品送料）】</p>
--	--

BtoB 商品のため、法人のお客様ごと取引条件を決定する。